

令和元年 6 月 14 日

P T A 会 員 各 位

稲生沢小学校 P T A 会 長

日 吉 智 之

中学校統合に関する調査協力をお願い

梅雨に入り、花のように色とりどりの傘が街に開いております。会員の皆様におかれましては日頃、P T A 活動にご協力を頂き誠にありがとうございます。つきましては下記の要領で中学校統合に関するアンケートを実施したいと思います。

令和 4 年度下田市中学校統合に伴い、稲生沢学区は通学の狭間となり、2 キロ、4 キロで通学方法が異なります。子供たちの安心安全を確保すべく、私たちの意見を下田市に対し提出したいと思います。

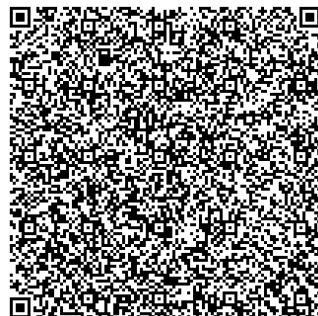
また、下田市ホームページの中学校統合に関する資料を一読していただき、現状の問題点や意見を別紙回答用紙に記入したうえ、6 月 2 1 日までに提出くださるよう、ご協力のほどお願いいたします。

*これから 1 ～ 2 年の間にすべてが決定してしまうと思います。稲生沢小学校児童全員が関係する重要なことであることを申し添えます。

記

1. 調査目的 稲生沢小学校保護者の意見を集約し中学校統合委員会に提出するため
2. 調査事項 下田中学校における通学及び部活動について
3. 対 象 稲生沢小学校各 P T A 会 員（家庭単位）
4. 提出期限 令和元年 6 月 2 1 日（金）
5. 提 出 先 稲生沢小学校各クラス担任

下田市中学校統合に関する資料（P D F）



担当 稲生沢小学校 P T A 各学年

下田市中学校統合アンケート回答用紙

問1. 下田市は、通学の4km以上の生徒はバス代（路線バス）を全額支給するようです。また、2kmから4kmの生徒はアシスト付き自転車の購入補助（上限あり）を実施する計画です。悪天候や道路事情、敷根の坂など、子供たちの安心安全を考慮した場合、以下の選択肢から希望する通学方法を選んでください。（問2も同様に各自の御考えを選んでください。）

自宅から下田中学校までの距離（2Km以内・2km～4km・4km以上）該当に○記入					
通学方法の選択方法について					
1 自由に通学方法を選択できるようにする	2 距離に関係なく全員スクールバス	3 距離に関係なく路線バス	4 稲生沢学区は自転車又は徒歩	5 基本、親の送り迎え	6 下田市の計画どおりでよい

問2. 通学における懸案事項及び要望について

(1)

敷根の坂（自転車通行ゾーンなし）を自転車で通学する事は交通事故のリスクが高い				
1 リスクが高い為、自転車は避けた方がよい	2 リスクは高いが、やむをえない	3 自転車ゾーンを設置するなら自転車通学に賛成	4 リスクが高いと思わない	5 どちらともわからない

(2)

中学校出入口について（中学校、賀茂危機管理庁舎、こども園の出入口が狭小なエリアに正対しており、生徒、送迎用の車、一般車が混在し非常に危険である）				
1 ロータリー化を要望する	2 間口を広げたり何らかの改良を要望する	3 毎日、交通誘導員を配置する	4 危険だと思わない	5 どちらともわからない

(3) 通学方法及び通学路について、自由な意見を記入して下さい。

（例1）距離だけで区分（徒歩・自転車・バス）されてしまうと、隣の人はバスで自分は自転車のような不公平が発生するのではないか？

（例2）自転車の通行帯がない道路を自転車通学するのか？

（例3）通学途中に危険箇所（歩道もない、雨が降るとすぐ冠水する）が多箇所がある為、全員バス通学が良いのでは？

御協力ありがとうございました。